

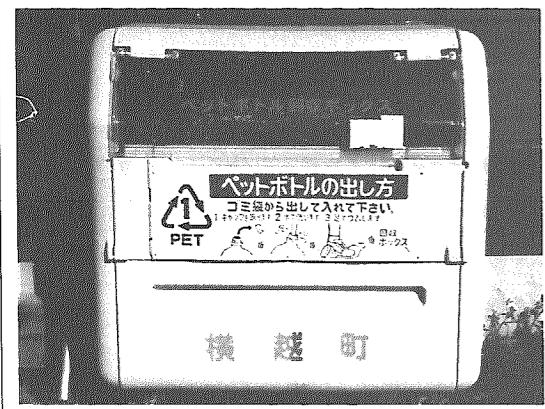
回収場所（町内12か所）

- 新設5か所（10月1日より）
 - セブンイレブン下越横越店 様（中央）
 - 沢海上消防ポンプ場脇（沢海）
 - 石井商店 様（木津）
 - Y SHOP二本木店 様（二本木）
 - 小杉上旧ライスセンター前（小杉）

既設7か所

- ドラッグトップス横越店 様（西ヶ丘）
- チャレンジャー横越店 様（中央）
- 五十嵐商店 様（沢海）
- 大竹商店 様（木津）
- 坂井商店 様（二本木）
- 小杉地区コミュニティーセンター（小杉）
- 藤山会館前（藤山）

*地区の指定はありません。



平成12年より、町では再利用可能な大切な資源としてペットボトルの拠点回収を行っています。これまで、町内7か所に専用ボックスを設置して回収を行ってきました。幸い町民の方のご理解、ご協力により、年々回収量は増加しております。

今年10月1日より、ペットボトルの資源化を促進するため、町内で5か所の店舗等からご協力をいただき、専用ボックスを増設します。資源の有効活用とゴミの減量化に、より一層のご協力をお願いします。

10月1日から、新规に町内5か所でペットボトルを拠点回収します

ペットボトルを出すときの注意点

- リサイクルマークがついたものだけ出して下さい。
- 飲料用、醤油用、酒類用以外に使用されたペットボトルは、リサイクルできないので出さないで下さい。
- キャップとラベルは、はずして「燃えるゴミ」に出して下さい。
- 出す前によくすいで、つぶして出して下さい。
- 回収箱には、ペットボトルだけを入れて、袋などは入れず、持ち帰って下さい。



※リサイクルマーク

最近、燃えるゴミの中に基準を超える太さの木の枝が混入したために、焼却場の機械に支障をきたし焼却炉が停止するトラブルが発生しました。また、各地区のゴミステーションでも、分別されていないゴミや粗大ゴミ、伐採樹木の大量投棄など、マナーが守られず収集できないうちが数多く発生しています。

国保の人間ドックを受診しましょう

国民健康保険では、毎年、被保険者の健康維持・増進のため、一日人間ドックを実施しています。

昨年は、249人が受診されました。今年も多くの皆さまが受診されますようご案内いたします。

対象者 国保に入っている30歳以上の方（昭和47年3月31日以前に生まれた方）

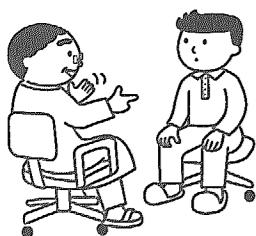
健診機関・受診日 健診機関や受診日は、町が指定した機関・期日から選んでください。

人間ドックの費用 本人負担1万円で受診できます。

■交通手段 健診機関が車で送迎します。

■申込方法 国保の保険証の新規に、保険証と一緒に人間ドックの受診申込書を送付しました。

注意事項をよく読み、必要事項を記入して、9月20日（金）までに町民生活課・国民健康保険係に提出して下さい。



9月は「がん征圧月間」です。

平成14年度スローガン
「検診は 気軽に出来る がん予防」～厚生労働省～

新潟県消防大会で大健闘 山杉分団 6位入賞

第53回 新潟県消防大会 ポンプ操法競技会場



の進歩充実に寄与する目的で、新潟県と県消防協会の主催により毎年開催されています。

当町からは、第3分団（小杉地区）が三市中蒲原郡の代表として、小型ポンプ操法の部に出場。紺色の消防服にヘルメット姿で、ポンプ操作に取り組みました。

町からは、町長、町議会議員、小杉地区の3区長はじめ、地域住民や消防団員など約100名も駆けつけ、選手たちを応援。見事、第6位に入賞しました。

出場した団員たちは、今年4月から週3回、亀田町消防署指導員の指導のもとで、厳しい訓練を重ねてきました。

秋の全国交通安全運動

9月21日～9月30日

なお、現在の登記済証（権利証）は効力等に何ら影響しませ

了しました。
第六計画区（阿賀野一丁目・焼山の各一部）の
焼山の各一部の「土地の戸籍調べ」地籍調査は、7月3日及び8日付け登記完了をもって終

了しました。
問合せ 建設企業課 地籍調査係
電話番号 385-2111

第六計画区（阿賀野一丁目・焼山の各一部）の
地籍調査終了
この期間、大切に保管して下さい。
問い合わせ 建設企業課 地籍調査係
電話番号 385-2111

夏の交通事故防止運動
街頭指導所で安全運転を呼びかける

激しい暑さによる寝不足や疲れなどから、運転に対する注意が散漫になりがちな季節を避けよう、7月22日から7月31日まで、夏の交通事故防止運動が県下一斉に行われ、その一環として今年も街頭指導所が、7月26日、川根町の国道で開設されました。

指導所には、浅見町長をはじめ、交通安全協会、交通安全母の会、交通安全指導員など約50名が参加し、炎天下、通行する車に止まつてもらい、ドライバーに注意を呼びかけたりして、交通ルールの遵守・安全運転を広く呼びかけました。

今回の運動の重点は、①高齢者の交通事故防止、②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底、③ライトの早めの点灯と反射材の活用です。

●歩行者は…
夕暮時や夜間は、ドライバーから歩行者や自転車が見えにくくなり、大変危険です。歩行者は、夕方や夜間の外出には、白っぽい色の目立つ服装を着用したり、反射材を活用しましょう。

●高齢者ドライバーは…
65歳以上の運転者による加害事故が急増中です。年齢とともに、物事に対する反応に時間がかかるようになります。自分の身体機能の変化を自覚しながら運転しましょう。

●ドライバーは…
スピードの出しすぎに注意し、早めにライトをつけましょう。また、自転車に乗る人もライトをつけ、交通ルールをきちんと守り、ぼんやりドライバーから自分の身を守りましょう。

（6）